

白色スイートコーン新品種 『ピュアホワイト』の特性および栽培のポイント

雪印種苗(株) 千葉研究農場

作物研究室 主事 近江 公

1 はじめに

主な野菜が周年供給されている中、スイートコーンは数少ない『旬』を演出できる貴重な野菜の一つで、夏場の季節商材として重宝されています。

最近の消費者嗜好がより甘いもの、より軟らかいものへますます移行してきており、スイートコーンの品種動向も、黄色種を中心に食味優先での差別化をはかった品種が多く流通するようになってきました。反面、生産者サイドでは、発芽や初期生育の不良、不ぞろいの指摘が多く、また、収量性が不安定など栽培面で依然大きな問題を抱えています。

当社では、比較的古くから青果用および加工用のスイートコーン品種の開発に取り組んでおり、既に青果用として『ララミーシリーズ』、加工用として『アイダホスイートシリーズ』を発表し、各産地でご好評いただいております。今回、食味が極めて良好で、かつ、栽培適性に優れ、さらに白色で市場性を含めた差別化をはかることができる新品種『ピュアホワイト』を発表しましたので、その特性ならびに栽培のポイントについてご紹介致します。

2 白色甘味種『ピュアホワイト』の特性

ピュアホワイト(SB6032W)は果皮が軟らかく、甘味の強い極めて食味の良好な白色種で、先端までの稔実も良好で、他品種との差別化が可能な優れた特性を持った品種です。

1) 早晩性

関東平坦地での標準生育日数は88~90日程度(露地マルチ栽培)で中生種に属し、黄色の代表



写真1 真っ白な粒色。先端までの実入りも良好。的品種、味来390とほぼ同じ熟期となります。

2) 草姿および草勢

発芽は安定して良好で、初期生育はやや緩慢ですが、本葉6~7葉期以降旺盛な生育を示します。また、稈径が太く、倒伏に対しても比較的強く、生育全般を通して作りやすい品種です。

3) 穂の特性

穂形はやや先細な砲弾型をしており、若干短めの穂になりますが、先端稔実良好で、また、包皮の締りも比較的良好です。粒色はきれいな光沢のある白色で、従来の白色種で指摘される茹で上がり後の色のくすみもほとんどなく、見た目にも特徴的です。

4) 食味

甘味が極めて強く、果皮は軟らかくサクサク感があり、食味による評価は極めて良好です。また、収穫適期の幅が比較的長く、多少取り遅れても食味の劣化、糖分の減少が少なく、シワの発生も収穫適期時にはほとんど見受けられません。

3 適応地域と作型

栽培適性は比較的広く、全国各地での栽培は十



写真2 穂は包皮の締り良好で鳥害の被害少ない。

分可能です。中生種のため、ハウス等の早出し栽培には基本的には不向き（早取りするのは早生品種が有利なため）ですが、長期出荷のための作型の拡大として、トンネル栽培等への組み入れは可能です。各地域での播種適期および収穫予想時期は以下のとおりです（図1）。

一般地・暖地

- ・トンネル栽培：3 / 下～4 / 中播種
6 / 下～7 / 上収穫
- ・露地（マルチ）栽培：4 / 上～5 / 上播種
7 / 上～7 / 下収穫

東北・高冷地

- ・トンネル栽培：4 / 中～5 / 上播種
7 / 中～8 / 上収穫
- ・露地（マルチ）栽培：4 / 下～6 / 上播種
7 / 下～9 / 上収穫

北海道

- ・露地（マルチ）栽培：5 / 上～6 / 中播種
8 / 中～9 / 中収穫

4 栽培のポイント

1) 播種および肥培管理

施肥量は通常のスイートコーンと同程度で、元肥で窒素15～20(kg / 10 a), リン酸15～20(同), カリ10～15(同)を作条施用します(マルチ栽培の場合はベッド混和)。窒素肥料は播種後の肥料やけを起こす最大の原因となるので、元肥多用は避け、カリとともに分施します。

甘味種は元々種子の発芽力が普通種や飼料用トウモロコシに比べ脆弱で、肥料やけを起こすと、

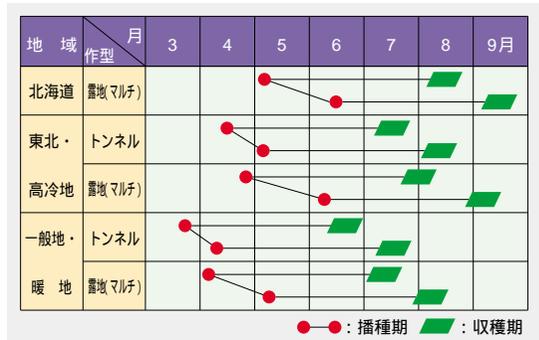


図1 ピュアホワイトの栽培時期

その後の生育のダメージ回復が遅れ、結果的に低収となりやすく、施肥位置も種子に直接触れないよう、また、根の伸長する種子直下にこないよう注意が必要です。

本品種は甘味種の中では比較的発芽が良好ですが、発芽時期の天候は不順で不安定であり、欠株が出ないように1株2～3粒播きとします。また、補植用として別途苗を準備しておく、万が一の時のスタンド確保に極めて有効です。

2) 栽植密度（栽植本数）

他品種に比べ特別な栽植本数にする必要はありませんが、他品種同様、株間を広げやや疎植気味にすると1株当たりの穂重は重たくなります。2L（皮付き穂重380～400g以上/本）中心の出荷を目指すには、おおよそ以下の栽植本数が目安となります。

一般地・暖地

- ・畝間：150～170cm, 株間：30～35cm
(2条マルチの場合)
3,500～4,000本 / 10 a

北海道・東北・高冷地

- ・畝間：160～190cm, 株間：30～40cm
(2条マルチの場合)
3,100～3,500本 / 10 a

3) 追肥および生育中の管理

本品種は生育中期以降から生育が急激に旺盛になっていくため、肥料切れを起こさないよう窒素とカリについては、元肥の1/3程度を2～3回に分け追肥します。追肥する時期は草丈40～50cm頃（5葉期前後）と雄穂抽出2週間前頃に夫々おこない、さらに生育の状態が芳しくない場合は編

表1 ピュアホワイトの収量性と特性

品種名	絹糸抽出期 月/日	生育 日数	稈長 cm	穂重		穂長		穂径 cm	列数	穂形	乱れ	甘味
				皮付	剥皮	全	有効					
【平成12年4月19日播種, 同13年4月18日播種(2か年平均), 露地マルチ栽培: 千葉研究農場】												
ピュアホワイト	6/24	88	140	381	275	19.6	19.2	5.0	18.9	5.0	4.8	7.5
品種M(P社)	6/25	88	147	390	277	19.5	19.0	4.9	14.8	5.3	5.8	7.0
品種C(T社)	6/27	90	171	395	277	19.4	18.6	5.0	17.0	5.8	6.0	6.5
【平成12年5月24日播種, 同13年5月21日播種(2か年平均), 露地栽培: 北海道研究農場】												
ピュアホワイト	8/17	98	153	381	290	18.4	18.1	5.1	19.0	5.8	5.0	8.0
品種M(P社)	8/18	99	146	372	252	19.1	18.3	4.9	16.1	5.5	6.5	8.0
品種C(T社)	8/17	99	165	376	243	19.4	18.2	4.9	17.8	5.8	6.5	7.8
調査基準	穂形: 9(円筒)~1(円錐) 乱れ: 9(無)~1(甚) 甘味: 9(良)~1(不良)											



写真3 穂径太く、倒伏しにくい草姿

糸抽出期前後におこないます。追肥の方法は、降雨後等の土壌水分が十分確保されている時に、通路に施用します。

やや分けつは多く発生しますが、原則的には無分けつ栽培とします。分けつを除去しない方が株全体の光合成能力が高まり、結果的に増収につながります。

副房(第2穂以降)は大きくならず、むしろ主房(第1穂)の肥大を促すために取り除きます。除房作業は主茎を傷めたり、折ったりする危険性が高く、各々絹糸抽出期に葉を折らないよう丁寧におこないます。

4) 病虫害防除

スイートコーンでは問題となる主要病虫害が作型によってほぼ想定できるので、予防対策に基づく早期防除の徹底が極めて重要です。

特に虫害の中で、アワノメイガやアブラムシ類の被害は直接、間接的に品質の低下、低収に結び付くので、生育期間を通して有効で効率的な防除対策が必要となります。

また本品種は包皮の締りが比較的良好ですが、カラス等の鳥害が問題になる地域、作型においては、テープ等での十分な防除対策が必要です。

5 品種特性上の注意点

1) キセニア対策

白色種のため、黄色種やバイカラー品種の花粉がかかると雑交して収穫物の穂の中に黄色の粒が混入してしまいます。風媒花であるスイートコーンの他品種の混入を防ぐためには、300m以上の隔離(遮へいする

建物等がない場合)が必要で、圃場の選定にあたっては、キセニア(黄色花粉の混入)に対して最も注意しなければなりません。

2) 収穫適期の判定

白色種でやや収穫適期の判定が難しく、また、本品種は若取りではやや甘味が弱い傾向があるため、収穫は先端部の実入りと食味確認をおこなった上での適期判定が必要です。反対にやや取り遅れ気味でも食味は保持されやすく、他品種と収穫判定がやや異なる点に注意してください。

スイートコーンは食味を維持することができず、収穫直後から甘味が減少していきます。適期収穫した後、如何に鮮度を保持していくかが大きな問題となり、劣化を抑えるため速やかに品温を下げ、できるだけ早く市場、消費者へ届けることが、食味に優れる差別化商品へつなぐ必要不可欠な条件となります。

6 むすび

今回ご紹介しました白色スイートコーンは、市場、消費者の認知度はまだまだ低く、食味の良さ合わせ、さらなるPRが必要と思われます。既に一部の地域では、朝市や直売所といった生産者の顔が見える販売でご好評いただいております。また、他の黄色、バイカラー品種との組み合わせで、見た目にもカラフルな品ぞろえで注目を集めるといった試みもおこなわれています。

『ピュアホワイト』は見た目のユニークさ珍しさと食べて甘い!おいしい!というスイートコーンに求められる消費者のニーズに応えた新しいタイプの品種です。

ぜひ、いろいろな場面でご利用いただけますようお願い申し上げます。

雪印のいんげんシリーズご紹介

つるなし・まるさや・すじなしいんげん

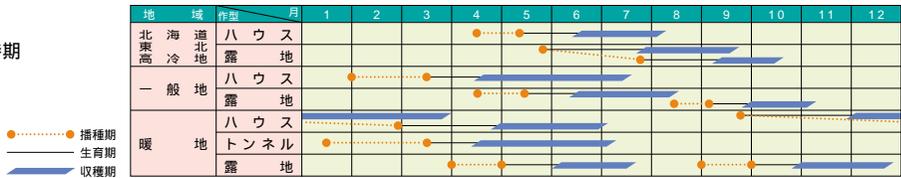


SNOW BRAND 中生サヤインゲン

スノークロップ ネリナ

播種後60日前後で収穫できる中生品種。
草勢は旺盛で病気に強く、倒伏にも強い。
莢は濃緑色で長さ13cm内外で良く揃う。
子実の肥大が緩慢で、1～2日の収穫遅れでも品質の劣化はほとんどない。
莢の太さは7～8mm程度とスリムで品質・食味ともに優れる。
着莢位置が比較的高く、着莢数も多い。
秀品莢の割合が高く、市場性抜群。

スノークロップ
ネリナの栽培時期



SNOW BRAND 中生サヤインゲン

ベストクロップ キセラ

播種後62日前後で収穫できる中生品種。
草丈60cm前後で小葉、分枝数、花数が多い。
莢は照りのある濃緑色、くびれのない丸莢で長さ15cm程度。
子実の肥大が緩慢で、1～2日の収穫遅れでも品質の劣化はほとんどない。
莢の太さは7～8mm程度とスリムで品質・食味ともに優れる。
着莢位置が比較的高く、着莢数も多い。
秀品莢の割合が高く、市場性抜群。

ベストクロップ
キセラの栽培時期

